

# 有限会社ライフアップの環境行動計画

平成22年2月10日

## ■ 取組方針

### 環境基本理念

有限会社ライフアップは、住宅建材(珪藻土壁材)の製造を行っていますが、環境保全に取り組むことが地域社会を構成する企業市民としての責務であることを認識し、住みよい社会と豊かな自然を将来世代に伝えることに貢献します。

### 環境行動指針

有限会社ライフアップは、環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組めます。

- ① 自らグリーン製品を使用し、その提案・普及に努めます。
- ② 省エネルギーにより、地球温暖化防止に努めます
- ③ 廃棄物の削減とリサイクルを進めます
- ④ 資源の有効な利用を図ります

この方針にそって、全ての従業員が高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように、環境教育を実施します。

平成22年2月10日

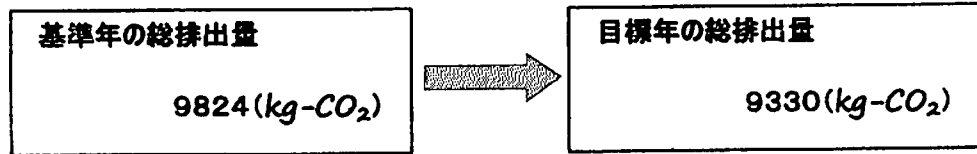
有限会社 ライフアップ

代表取締役 会沢保治

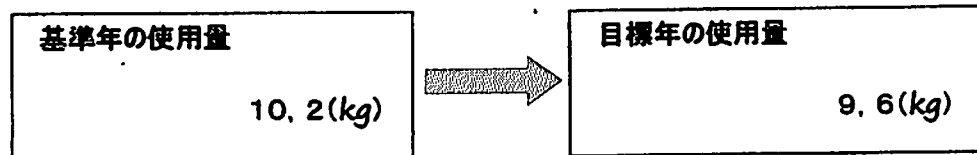
### 3 環境負荷の低減目標

23年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも21年です。)

#### 【目標1】 二酸化炭素の総排出量を5%削減する



#### 【目標2】 コピー用紙の使用量を5%削減する



### 4 環境保全に向けた具体的な取組

#### 【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(製造部門での活動)

- ・ 昼休みと休憩時間には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る
- ・ コンプレッサーのエア漏れを定期的に点検する
- ・ 加熱炉の温度を適正温度に設定する
- ・ ボイラーの低空気比運転を徹底する
- ・ 冷却ファンと換気扇モーターのインバーター制御を検討する
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする

(事務・営業部門での取組)

- ・ 事務室の空調温度を適正(冷房時 28 度、暖房時 20 度)に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用(運転経路、相乗り)を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する